

令和元年度

福岡市教育センター研究発表会

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善が求められる今、長期研修員が研究テーマを設定し、1年間取り組んだ研究の成果を発表します。日々の教育活動にすぐに役立つ内容となっています。全体発表、ブース発表、ワークショップ形式での発表等、多様な形態で行います。

国語科(小中)

東 真史 金山小学校
森川 和美 梅林中学校

ワークショップ

[1]

伝え合う力を育てるために三つの「きく」視点を意識した単元構想を考えましょう。

数学科(中)

加藤 晋也 筑紫丘中学校

ワークショップ

[1]

数学的な表現を用いて説明し伝え合う活動を通じた授業改善の工夫を共に考えましょう。

外国語活動・外国語科(小)

大塚 祐子 八田小学校

ワークショップ

[1]

自分の考えや気持ちを外国語で伝え合うためのしかけを模擬授業を通してお伝えします。

外国語科(中)

奥本 勝司 青葉中学校

ワークショップ

[2]

生徒が自分の考えを英語で発信するパフォーマンス課題を一緒に考えましょう。

道徳科(中)

中村 勇太 原中学校

ワークショップ

[2]

生徒と共に「考え、議論する道徳」へと授業を深めるための構造的な板書をつくりましょう。

主体的・対話的で深い学び(小中)

山田 真哉 内野小学校
二宮 惇 吉塚中学校

ワークショップ

[1]
[2]

児童生徒が主体的・対話的で深い学びで活用するルーブリックを一緒につくりましょう。

特別支援教育

南野 香織 生の松原特別支援学校

ブース
発表

居住地校交流を行うよさや充実させるためのポイントについて紹介します。

人権教育(小)

西村 直也 小笹小学校

ワークショップ

[2]

多様性を認める子どもたちを育てる授業のポイントとは何か、考えてみませんか。

情報教育(小中)

塚原 龍二 小田部小学校
大柳 慎哉 横手中学校

ブース
発表

今年度稼働する「福岡 TSUNAGARU Cloud」について、詳しくお知らせいたします。

高等学校教育

坂本 憲史 福岡西陵高等学校

全体会

「学習の個別最適化の実現を目指した大学との共同研究」について報告いたします。

生徒指導

貞包 周二 城原小学校

ブース
発表

事例を基に支援会議を体験していただき、支援へつなげるためのポイントをお伝えします。

学習指導要領が変わる直前の今こそ、一緒に話し合い、協働しながら新しい福岡市の教育について考えましょう。
たくさんの御参加をお待ちしています。

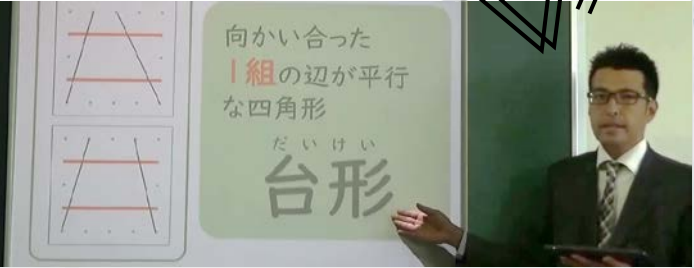
特別支援教育

小学校と特別支援学校での居住地校交流を通して、児童生徒がともに学び合うために、互いのことを知る事前学習、そして関わりについて振り返る事後学習を設定し、実践しました。



情報教育

スクールFネットやオンライン研修、福岡 TSUNAGARU Cloud のコンテンツ作成を通して、子どもたちや先生方に役立つ情報の発信ができるよう、日々研究を進めています。



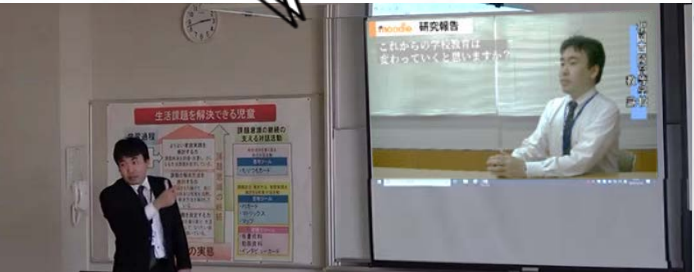
生徒指導

支援会議を通して、支援が必要な児童生徒へよりよい支援を行うためには、どのような情報を収集し、どのように共有するとよいのかを考え、実践しています。



高等学校教育

「Society5.0」や「未来の教室」が目指す学習の個別最適化に向けた研究内容を、研修会をはじめ、ホームページ等で対外的に発信しています。



長期研修員 研究発表予定

12:30	13:10	13:40	13:50	15:10	15:25	16:45
来賓 受付	全体会	移動	ワークショップ [1]	移動	ワークショップ [2]	
			ブース発表		ブース発表	

全体会では高等学校教育の発表を10分程度行います。
 ワークショップは[1]と[2]があり、それぞれ80分の発表となります。
 ブース発表では3つの領域が20分ずつ発表を行います。
 左のページを参考に、発表時間をご確認下さい。

参加希望は学校で取りまとめ、1月17日(金)までに
 スクールFネットから申し込んでください。

